

令和6年度第2回市民意識調査票

「市民意識調査」へのご協力をお願い

～あなたの声をまちづくりに～

日頃から、札幌市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

札幌市では、市民の皆さまのお考えやご要望を市政に反映させるために、札幌市民5千人の方々にご回答をお願いする調査を実施しております。

突然のお願いで恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

● あなたにお願いしたいこと

「市民意識調査票」にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れて返送してください。

● 5千人の選び方

18歳以上の市民の皆さまの中から、無作為抽出法（くじ引きのような方法）で選ばせていただきました。

● 今回お送りしたもの

市民意識調査票、返信用封筒、チラシ（※）

（※ チラシはPR用で市民意識調査とは関係ありません。）

● プライバシーの保護について

この調査は、皆さまから無記名でご回答いただくものであり、また、回答結果は統計的に処理し、「こういうご意見が何%」というように数値、表にまとめますので、個人のお名前が公表されることは、決してございません。

また、調査をお願いした方の名簿は、この調査以外には使用いたしません。

【ご回答にあたって】

ご使用いただく筆記用具は、どのようなものでも構いません。

ご回答は、あてはまる番号に○印をつけるか、あるいは具体的な内容をご記入ください。

記入されました市民意識調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、**無記名のまま切手を貼らずに令和6年8月25日（日）までに、郵便ポストへ投函してください。**

ご不明な点やお問い合わせは

札幌市総務局広報部市民の声を聞く課

担当 片桐 ☎ 011-211-2045 まで

<市民意識調査に関するよくある質問（FAQ）>

https://www.city.sapporo.jp/somu/shiminokoe/citi_eng/faq.html



《皆さまにお聞きします。》

問2 あなたが、「広報さっぽろ」で今後重点的に取り上げてほしい特集記事のテーマは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 地域のまちづくり活動	2 ボランティア	} ⇒ 問2-1 へ
3 文化・芸術	4 高齢者福祉	
5 障がい者福祉	6 子ども・子育て	
7 教育	8 ごみ	
9 環境・エネルギー	10 健康・食	
11 スポーツ	12 防災	
13 公共施設	14 その他 ()	
15 特にない ⇒ 問3 へ		

《**問2**で「1」から「14」のいずれかに○をつけた方にお聞きします。》

問2-1 あなたは、**問2**で答えたテーマについて、具体的にどのような特集記事を読みたいと思いますか。お考えがあれば、ご自由にお書きください。

《皆さまにお聞きします。》

札幌市では、市のイベントなどのお知らせ情報を、テレビのデータ放送（北海道文化放送(UHB)）で配信しています。データ放送では、市のお知らせ情報を詳細かつタイムリーにご覧いただけるとともに、必要な情報をジャンルや日付、区などで簡単に検索することができます。



データ放送のトップ画面



データ放送のカレンダー画面

問3 あなたは、札幌市からのお知らせ情報がテレビのデータ放送で配信されていることを知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1 知っていて、利用したことがある	⇒ 問4 へ
2 知っていたが、利用したことはない	⇒ 問3-1 へ
3 知らなかった	⇒ 問4 へ

《問3で「2 知っていたが、利用したことはない」と答えた方にお聞きします。》

問3-1 あなたが、テレビのデータ放送で、札幌市からのお知らせを利用したことがない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 テレビを持っていないから
- 2 データ放送を見ないから
- 3 札幌市からのお知らせ情報を見たいと思わないから
- 4 札幌市からのお知らせ情報を見つけられないから
- 5 札幌市からのお知らせ情報を見る時間がないから
- 6 データ放送の見方が分からないから
- 7 札幌市からのお知らせ情報は別の手段で入手しているから
- 8 その他 ()
- 9 特に理由はない

《皆さまにお聞きします。》

問4 あなたは市が行っているイベントの情報をどのような方法で入手していますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 広報さっぽろの全市版
- 2 広報さっぽろの区民のページ
- 3 テレビのデータ放送
- 4 札幌市公式ホームページ
- 5 札幌市公式 Facebook (フェイスブック)
- 6 札幌市公式 X (エックス)
- 7 札幌市公式 LINE (ライン)
- 8 札幌市公式 Instagram (インスタグラム)
- 9 札幌市公式以外のホームページ、Facebook、X、LINE、Instagram
- 10 イベント情報冊子「イベント情報はこちらでチェック 札幌市からのお知らせ」
- 11 イベントを開催する施設が発行する印刷物
- 12 新聞・テレビなどの報道
- 13 フリーペーパー (ふりっぱー)
- 14 さっぽろ10区 (トーク)
- 15 その他 ()
- 16 入手していない

テーマ2 災害への備えや厳冬期の考え方、防災啓発について

札幌市では、近年の激甚化・頻発化する自然災害や社会情勢に応じた防災対策に取り組んでいます。そこで、皆さまに災害に関することについてお聞きし、今後の防災対策の参考とさせていただきます。

災害時は、まずは自分の身を守る「自助」が重要となるため、札幌市では、災害の発生に備えて、平時から家庭での備えをお願いしています。

問5 あなたのご家庭では、地震や風水害などの災害に備えてどのような対策をしていますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 家具の固定や配置の工夫
- 2 家屋や塀などの補強
- 3 家族間での連絡方法や集合場所などの共有
- 4 備蓄品や非常持ち出し品の用意
- 5 食料品や飲料水などの多めの買い置き（ローリングストック）
- 6 自家用車へ早めの満タン給油（こまめな給油）
- 7 テレビや書籍、インターネットなどで災害時の心得や知識の取得
- 8 ハザードマップの確認
- 9 避難方法や最寄りの避難場所の確認
- 10 親戚や知人宅への避難の相談
- 11 地震保険、水災保険など災害関連の保険への加入
- 12 地域での防災訓練や防災イベントへの参加
- 13 所有している電子端末に防災関係アプリのインストール
- 14 その他（）
- 15 特に何もしていない

問6 あなたは、災害に備えて具体的にどのような備蓄品を何日分用意していますか。それぞれの項目について、1つずつ数字に○をつけてください。

	1日分	2日分	3日以上	用意していない	わからない
ア 飲料水	1	2	3	4	5
イ 食料	1	2	3	4	5
ウ 携帯トイレ	1	2	3	4	5

問6-1 **問6**のア～ウ以外に災害に備えているものがあれば、具体的にどのような備蓄品を何日分用意しているかご自由にお書きください。

今年1月に能登半島地震が発生しましたが、札幌市でも、厳冬期に大地震が発生した場合が最大の被害になると想定しています。

問7 あなたは、厳冬期での災害発生に備えてどのような備蓄品を用意していますか。当てはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1 電源不要のポータブルストーブ | 2 カセットコンロ |
| 3 非常用発電機 | 4 暖かいインナーウェア (靴下、保温肌着など) |
| 5 防寒着 | 6 寝袋や毛布 |
| 7 防寒シートや段ボール | 8 使い捨てカイロ |
| 9 その他 () | 10 特に何も備えていない |

問8 厳冬期に大地震が発生し、自宅の被害がない、または少ない場合において、ブラックアウト(※)となったとき、あなたはどこに避難しますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

※ 電力会社が管轄するエリア全域に及ぶ大規模停電のことをいう

- | | |
|-------------------------------|-------------------|
| 1 避難所 | } ⇒ 問8-1 へ |
| 2 家族・親戚・知人宅 | |
| 3 車内 | |
| 4 ホテル等宿泊施設 | |
| 5 その他 () | |
| 6 避難しない (自宅にいる) ⇒ 問9 へ | |

«**問8**で「6 避難しない(自宅にいる)」と答えた方以外の方お聞きします。»

問8-1 厳冬期に大地震が発生し、自宅の被害がない、または少ない場合において、ブラックアウトとなったとき、あなたが避難する理由は何ですか。あてはまるものに**いくつでも**○をつけてください。

- 1 冷蔵庫や照明などの電化製品全般が使用できないから
- 2 暖房機器が使用できず寒いから
- 3 乾電池や懐中電灯、モバイルバッテリーなどの備蓄がないまたは少ないから
- 4 停電により水が使えないから (マンションなど)
- 5 不安だから
- 6 食べ物の備蓄がない、または少ないから
- 7 余震が心配だから
- 8 避難先に友人・知人などがいるかもしれないから
- 9 避難先に何か情報があるかもしれないから
- 10 その他 ()
- 11 特に理由はない

《皆さまにお聞きします。》

問9 夏季に大地震が発生し、自宅の被害がない、または少ない場合において、ブラックアウトとなったとき、あなたはどこに避難しますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1 避難所 | 2 家族・親戚・知人宅 |
| 3 車内 | 4 ホテル等宿泊施設 |
| 5 その他 () | 6 避難しない (自宅にいる) |

札幌市では、ハザードマップ・各種パンフレット・防災動画・札幌市公式 X (旧 Twitter)・防災アプリ等で防災の啓発を行っています。

問10 あなたは、札幌市が作成している「札幌防災動画 気づきから行動へ」を見たことがありますか。

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問11 あなたが知りたいと思う防災に関する項目は何ですか。あてはまるものに**いくつでも**○をつけてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1 地震にかかる災害リスク・基礎知識・情報収集先・最寄りの避難場所 |
| 2 洪水や内水氾濫にかかる災害リスク・基礎知識・情報収集先・最寄りの避難所 |
| 3 土砂災害のリスク・基礎知識・災害時の情報収集先・最寄りの避難所 |
| 4 津波にかかる災害リスク・基礎知識・災害時の情報収集先 |
| 5 家庭での備えなど一般的な防災知識や情報収集先について |
| 6 マンション特有の被害や防災について |
| 7 地域で助け合うための自主防災制度や活動について |
| 8 企業が行うべき防災について |
| 9 その他 () |

問12 あなたは、防災の知識や情報を何で得ていますか。あてはまるものに**いくつでも**○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1 テレビやラジオ | 2 インターネット |
| 3 雑誌や本 | 4 新聞 |
| 5 SNS | 6 ポスターや掲示板 |
| 7 その他 () | 8 何も得ていない |

問13 あなたは、過去に防災に関するセミナーやイベントに参加したことがありますか。

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問14 あなたは今後、防災にかかるセミナーやイベントに参加しようと思いますか。

- | | | |
|-----------------|---|-----------|
| 1 必ず参加しようと思う | } | ⇒ 問15 へ |
| 2 できるだけ参加しようと思う | | |
| 3 あまり参加しようと思わない | } | ⇒ 問14-1 へ |
| 4 参加しようと思わない | | |

≪問14で「3 あまり参加しようと思わない」または「4 参加しようと思わない」と答えた方にお聞きします。≫

問14-1 あなたが参加しようと思わない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|----------------------|
| 1 時間がとれないから | 2 開催される日時や場所が分からないから |
| 3 1人では参加しにくいから | 4 会場まで行くのが大変だから |
| 5 役に立つ情報が得られると思えないから | 6 興味・関心がないから |
| 7 インターネットや本などで
すでに必要な情報を得ているから | 8 その他 () |
| 9 特に理由はない | |

【市政広告】 ※この広告は、市民意識調査とは関係ありません。

住民票は区役所で取得？
いいえ、私はコンビニで取得します！

札幌市

区役所よりも100円 お得に取得！

コンビニ交付 100円 減額

必要な
もの



マイナンバーカード

と

暗証番号

ご自身で設定した4桁

注意

マイナンバーカードの受け取り直後や
市外からのお引越し直後は、すぐにご利用できません！



▲詳細はこちら

《問22で「2 ない」と答えた方にお聞きします。》

問23 あなたは、さっぽろ市歯周疾患検診を受診しなかった理由は何ですか？あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1 忙しかったから | 2 知らなかったから |
| 3 興味がなかったから | 4 体調が悪かったから |
| 5 必要性を感じなかったから | 6 かかりつけ歯科医院で受診できないから |
| 7 その他 (|) |

札幌市では、市内にお住まいの北海道後期高齢者医療被保険者（75歳以上の方または65歳から74歳で一定の障がいのある方）を対象に歯科健診を行っています。令和3年度から対象の方に受診券（案内）を送付しています。

《北海道後期高齢者医療被保険者の方にお聞きします。それ以外の方は問25へお進みください。》

問24 あなたは、「後期高齢者歯科健診」を受診したことがありますか。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 ある ⇒ 問24-1 へ | 2 ない ⇒ 問25 へ |
|----------------|--------------|

《問24で「1 ある」と答えた方にお聞きします。》

問24-1 あなたが「後期高齢者歯科健診」を受診した理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1 歯科医院で勧められたから | 2 家族や友人などから勧められたから |
| 3 受診券（案内）が届いたから | 4 日頃から歯に気をつけているから |
| 5 必要性を感じていたから | 6 興味があったから |
| 7 400円で受診できるから | 8 行きやすいところに歯科医院があったから |
| 9 その他 (|) |

「フレイル」とは、加齢にともなって心身の機能が徐々に低下してしまい、健康な日常生活を送るための身体機能や認知機能に低下が見られる状況のことです。「Frailty（虚弱）」という英単語から来ています。

このフレイルに「口の」を意味する「オーラル」が組み合わさった言葉が「オーラルフレイル」です。「オーラルフレイル」は食べたり話したりするための口の機能が低下してしまうことです。

問25 あなたは、オーラルフレイルについて知っていましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------------|-------------|
| 1 名称も内容も知っていた | 2 名称だけ知っていた |
| 3 知らなかった | |

問30 アルコールやギャンブル、薬物などの依存症に関するあなたの考えを教えてください。次のア～キのそれぞれの項目について、1つずつ数字に○をつけてください。

依存症に関する考え方		そう思う	どちらかという そう思う	どちらともいえない	どちらかという そう思わない	そう思わない
ア	依存症は病気であり、本人の性格や意志の問題ではない	1	2	3	4	5
イ	依存症は、誰にでも起こりうる問題である。	1	2	3	4	5
ウ	お酒やギャンブルはストレスを発散することにはつながら ない	1	2	3	4	5
エ	借金などのトラブルを家族が肩代わりをして解決するべ きではない	1	2	3	4	5
オ	本人の意志だけでやめることは難しく、専門機関に相談 することが大切	1	2	3	4	5
カ	本人が依存症であることを認めることから回復が始まる	1	2	3	4	5
キ	依存症の回復には長い時間がかかる	1	2	3	4	5

問31 次の自殺対策の取り組みのうち、あなたが知っていたものにいくつでも○をつけてください。

1 札幌こころのセンター 心の健康づくり電話相談 2 札幌市依存症相談窓口 3 Webサイト「札幌こころのナビ」 4 ゲートキーパー研修会 5 マンガで知ろう「ゲートキーパー」の役割 6 北海道いのちの電話 7 その他 () 8 知っている取り組みはない ⇒問32へ	} ⇒「1」～「7」に○をつけた方は 問31-1 へ
---	--------------------------------------

《問31で「1」～「7」のうち、一つでも自殺対策の取り組みを知っていたと答えた方にお聞きします。》

問31-1 あなたは、札幌市の自殺対策の取り組みをどのように知りましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 ポスターやチラシ	2 新聞・雑誌
3 テレビ・ラジオ	4 広報さっぽろ
5 札幌市公式ホームページ	6 札幌市公式以外のホームページ
7 札幌市公式SNS	8 札幌市公式以外のSNS
9 家族や知人	10 区役所などの公共施設やその窓口
11 医師や医療機関	12 福祉・教育などの関係機関や活動団体
13 その他 ()	14 覚えていない

問32 あなたは「生きがい」を持っていますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- | | |
|-------------|------------------|
| 1 持っている | ⇒ 問32-1 へ |
| 2 持っていない。 | } ⇒ 問33 へ |
| 3 どちらともいえない | |
| 4 わからない | |

《**問32**で「1 持っている」と答えた方にお聞きします。》

問32-1 あなたの「生きがい」の内容はどのようなものですか。あてはまるものに**3つまで**○をつけてください。

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 配偶者・パートナーのこと | 2 子や孫、その他家族のこと |
| 3 ペットのこと | 4 仕事・学業のこと |
| 5 友人など家族以外との交流 | 6 好きなものの飲食 |
| 7 自分自身の健康づくり | 8 地域活動・ボランティアのこと |
| 9 趣味のこと | 10 その他 () |

問33 あなたは過去1年間のうちに、死のうとした、本気で死のうと考えた、または死にたい気持ちになったことがありますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- | | |
|--------------------|---------------------------------|
| 1 死のうとしたことがある | } ⇒ 問33-1 問33-2 へ |
| 2 本気で死のうと考えたことがある | |
| 3 死にたい気持ちになったことがある | |
| 4 いずれでもない | ⇒ 問34 へ |

《**問33**で「1 死のうとしたことがある」または「2 本気で死のうと考えたことがある」「3 死にたい気持ちになったことがある」と答えた方にお聞きします。》

問33-1 あなたが、死のうとした、本気で死のうと考えた、または死にたい気持ちになった原因は何ですか。あてはまるものに**いくつでも**○をつけてください。

- 1 家庭の問題 …… 家族の不和、子育て、介護・看病 など
- 2 健康の問題 …… 自分の病気、体の悩み、心の悩み など
- 3 経済・生活の問題 …… 倒産、借金、失業、生活困窮 など
- 4 勤務関係の問題 …… 転勤、仕事疲れ、解雇・雇い止め、職場の人間関係 など
- 5 交際関係の問題 …… 失恋、結婚の悩み、交際相手からの暴力 など
- 6 学校の問題 …… いじめ、学業不振、進路、学校での人間関係 など
- 7 その他 ()

悩んでいる人にきづいたとき、「死にたい」と打ち明けられたときの望ましい対応について

- こころの健康（札幌こころのセンター）「自殺対策」
(URL) <https://www.city.sapporo.jp/eisei/gyomu/seisin/knows/index.html>

- 「札幌こころのナビ」

(URL) <http://www4.city.sapporo.jp/hottokenai-kokoro/hottokenai-kokoro.html>



問33-2 あなたが、死のうとした、本気で死のうと考えた、または死にたい気持ちになった際に、思いとどまったのはなぜですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1 家族に相談したから | 2 友人に相談したから |
| 3 家族や恋人の事を考えたから | 4 仕事の事を考えたから |
| 5 医療機関を受診したから | 6 死ぬのが怖かったから |
| 7 書籍を読んだから | 8 体験談や心に響くことばに触れたから |
| 9 相談窓口を利用したから | 10 自殺防止のポスターやCMを見たから |
| 11 原因となった問題が解決したから | 12 テレビやインターネットの情報を見たから |
| 13 その他 () | 14 特に理由はない・何となく |

《皆さまにお聞きします。》

問34 あなたは、困っていることや相談したいことについてどこに相談していますか。または、どこに相談しようと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 家族 | 2 友人・知人 |
| 3 市の窓口（区役所や保健センターなど） | 4 先生 |
| 5 勤務先の上司・同僚 | 6 病院などの医療機関 |
| 7 福祉・教育などの関係機関や活動団体 | 8 SNS・インターネット |
| 9 その他 () | 10 相談する人や相談する窓口はない |

問35 誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指すために、あなたは、どのような取組を推進したいと考えますか。あてはまるものをいくつでも○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1 市民一人ひとりの気づきと見守りの促進 | 2 自殺対策に係る人材確保・養成・資質向上 |
| 3 地域などにおける心の健康づくりの推進 | 4 長時間労働是正など勤務問題への対策 |
| 5 適切な精神保健医療福祉サービスの提供 | 6 社会全体の自殺リスクの低下 |
| 7 子ども・若者の自殺対策の推進 | 8 女性の自殺対策の推進 |
| 9 自殺総合対策に資する調査研究 | 10 自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐ取組 |
| 11 自死遺族など遺された人への支援の充実 | 12 医療・保健・福祉など関係機関の連携強化 |
| 13 その他 () | 14 特になし |

自殺は全国的な社会問題であり、札幌市においても年間300人を超える方が自ら命を絶っています。そのため、札幌市では以下のような相談窓口を開設しています。

○札幌こころのセンター 心の健康づくり電話相談 ※12月29日～1月3日はお休みです。

011-622-0556（平日9時～17時）

0570-064-556（平日17時～21時、土日祝休日10時～16時）

